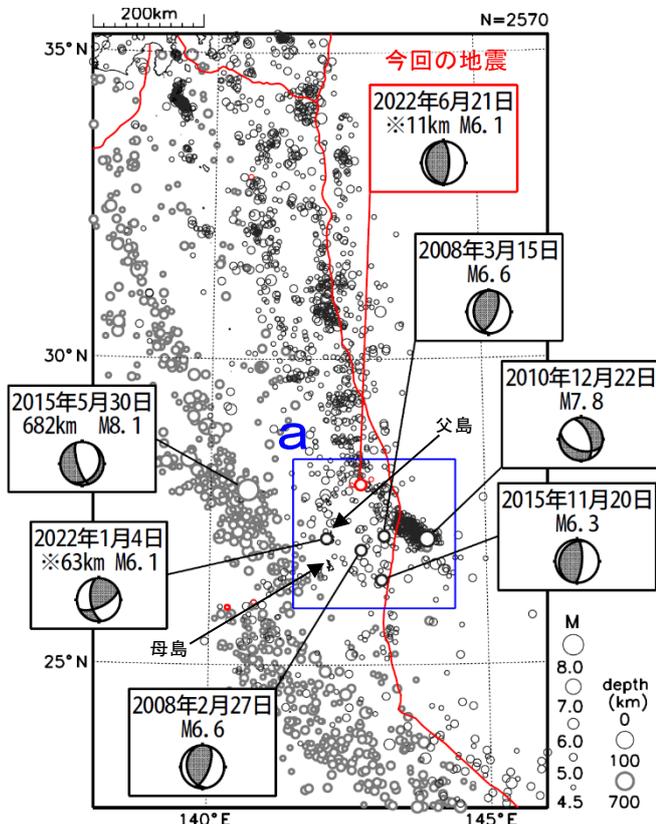


## 6月21日 父島近海の地震

### 震央分布図

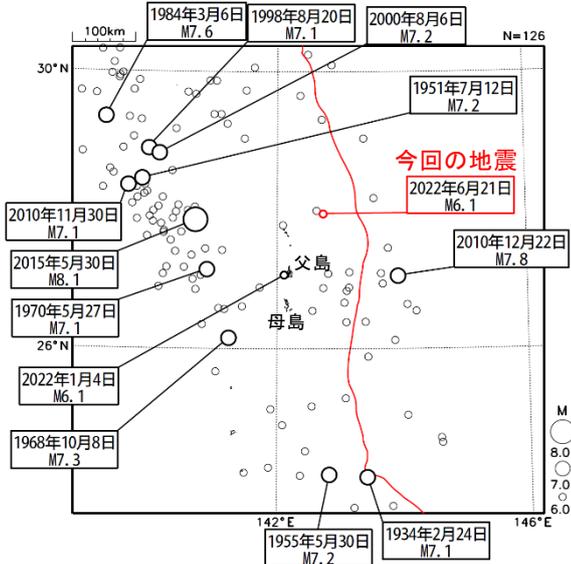
(1997年10月1日～2022年6月30日、  
深さ0～700km、 $M \geq 4.5$ )  
2022年6月の地震を赤く表示  
100kmより浅い地震を濃く表示  
図中の発震機構はCMT解



※の付いた地震の深さはCMT解による。  
赤線は海溝軸を示す。

### 震央分布図

(1919年1月1日～2022年6月30日、  
深さ0～700km、 $M \geq 6.0$ )



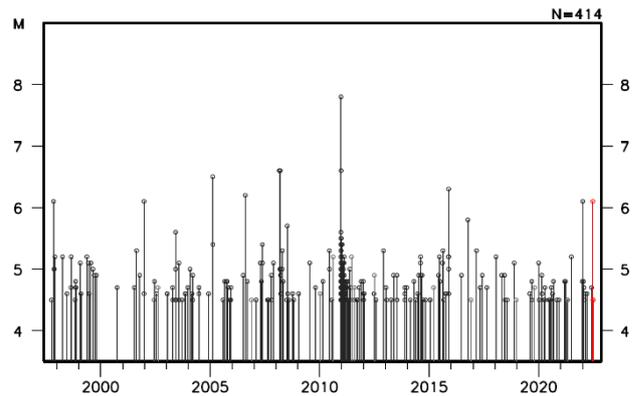
赤線は海溝軸を示す。

2022年6月21日16時14分に父島近海の深さ11km (CMT解による)で $M 6.1$ の地震(最大震度2)が発生した。この地震は、発震機構(CMT解)が東西方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートとフィリピン海プレートの境界で発生した。

1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺(領域a)では、 $M 6.0$ 以上の地震が時々発生している。2010年12月22日の $M 7.8$ の地震(最大震度4)では、この地震により津波が発生し、八丈島八重根で0.5m等の津波を観測した。

1919年以降の活動をみると、小笠原諸島周辺では、 $M 7.0$ 以上の地震が時々発生している。2015年5月30日の深さ682kmで発生した $M 8.1$ の地震(最大震度5強)では、この地震により関東地方で軽傷者8人等の被害が生じた(総務省消防庁による)。また、1984年3月6日の $M 7.6$ の地震(最大震度4)では、この地震により関東地方を中心に死者1人、負傷者1人等の被害が生じた(「日本被害地震総覧」による)。

### 領域a内のM-T図



### 左図内のM-T図

